

健康長寿をめざす地域医療にとって重要な課題を考える
地域連携・医療連携を考える学術講演会

ー 80歳以上1,000万人時代到来 健康長寿実現をめざして ー

拝啓

時下、先生方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。本年3月、県より発表された「地域医療構想」の中で、津軽地域の推計人口が発表されました。報告では、2025年の65歳以上の割合は、35.1%、75歳以上の割合は20.0%、さらに2040年にはそれぞれ、39.8%、24.5%に増加し、近未来、津軽地域の総人口の4人に1人が「後期高齢者」となる時代を迎えることが記されています。

今回は、2025年の板柳・木造・津軽地区の「健康長寿」を願いながら、健康長寿に密接する「脳卒中」「認知症」「高血圧」「糖尿病」をテーマに学術講演会を企画させて頂きました。

ご多用の折りとは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜ります様ご案内申し上げます。

敬具

日 時 2017年1月23日(月) 18:45-20:45

場 所 アートホテル弘前シティ 3階 サファイア

〒036-8004 青森県弘前市大町1-1-2 TEL 0172-37-0700

18:45-18:50 (5分)

Opening Remarks

国民健康保険 板柳中央病院 院長 長谷川 範幸 先生

『地域医療構想を見据えた地域連携』

18:50-19:30 (40分)

シンポジウムⅠ 医療連携：かかりつけ医と専門医を結ぶターニングポイント

座長 青森労災病院 名誉院長 須田 俊宏 先生

20分 『一歩踏み込んだ高血圧治療』

弘前大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科学講座 助教 高安 忍 先生

座長 弘前大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科学講座 教授 大門 眞 先生

20分 『糖尿病治療薬の足し算+と引き算-』

弘前大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科学講座 助教 松橋 有紀 先生

19:30-20:40 (70分)

シンポジウムⅡ 健康長寿を実現するための地域連携 (脳卒中・認知症)

座長 国民健康保険 板柳中央病院 院長 長谷川 範幸 先生

40分 『超高齢社会の脳卒中地域連携戦略：最大の治療は予防』

～かかりつけ医のための添付文書に基づいた抗凝固療法～

弘前脳卒中・リハビリテーションセンター 内科 副部長 目時 典文 先生

座長 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター 理事長・院長 保嶋 実 先生

30分 『認知症は国民病！～認知症700万人時代を見据えた地域包括ケア～』

一般財団法人愛成会 弘前愛成会病院 院長 田崎 博一 先生

(認知症疾患医療センター)

20:40-20:45 (5分)

Closing Remarks

医療法人誠仁会 常務理事/理事長 元村 成 先生

*講演会終了後、情報交換会の場合をご用意しております。

*当日ご参加頂いた確認のため、ご施設・ご芳名のご記入をお願い申し上げます。ご記入頂いた施設名・ご芳名は医薬品及び医学・薬学に関する情報提供の為に利用させて頂く事がございます。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

*本会の認定単位 日医生涯教育制度に係る認定講座 (合計1.0単位) (カリキュラムコード: 78)

日本薬剤師研修センター集合研修 (1単位) (JPALS 研修会コード: 02-2016-0118-101)

主催 第一三共株式会社 後援 弘前市医師会 青森県薬剤師会弘前支部

第一三共株式会社 宛

FAX : 017-723-7021

お手数をおかけしますが、参加希望者は下記表に記載事項をご記入の上
FAXにてご返信いただきましたら幸いです。

氏名	所属	連絡先電話	FAX 番号

問い合わせ先

第一三共株式会社 青森第一営業所 勝見 隆志

TEL 090-5780-5525

以上